

監督および選手に対する注意事項

1. 競技規定について

競技は、2020年度日本陸上競技規則及び本大会規定、監督申し合わせ事項によって行う。

※今大会の記録は公認にはなりません

2. 申し込みについて

- (1) 申し込みは、男子チームは監督1名・選手10名、女子チームは監督1名・選手8名とする。
- (2) 所定の様式（様式1）により10月14日（水）17：00時必着（メール）で申し込む。
- (3) 校長印の出場認印のある本書は後日提出。（大会当日受付を提出最終締め切りとする）

3. 大会当日受付・選手の出場について

- (1) 正式オーダー（様式2）の提出は、女子午前9時00分～午前9時20分まで、男子午前10時00分～午前10時20分までとする。
- (2) 正式オーダー提出後の選手変更は認めない。
- (3) 申込みについては、必ず選手登録がされていること。
- (4) 各レースで使用する写真判定用の腰ナンバーカードについては、受付の際に配布する。
- (5) 鳥取陸上競技協会HP掲載の「大会開催ガイドライン（鳥取陸協競技版）」を確認し、所定の手続き①体調管理表・同意書（様式1）、②大会当日のチェックシート（様式2）を行い、必ず提出すること。

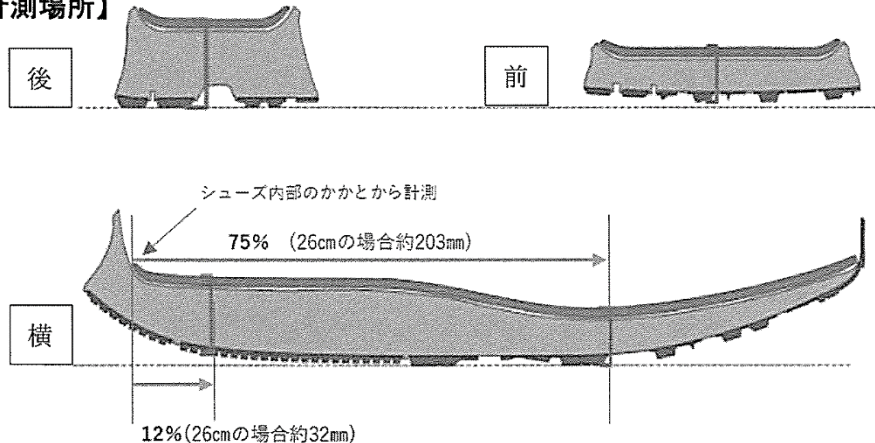
4. 競技について

- (1) 練習については、メイン競技場内の練習は午前10時30分までとする。補助競技場および競技場外で練習する場合は安全面に十分注意して行うこと。
- (2) 招集については、各レース開始予定時刻の15分前に各レーススタート付近ダッグアウト内で行う。その際、ナンバーカード（ユニフォーム胸・背部）と、写真判定用の腰ナンバーカード（ランニングパンツ右側）・シューズを確認する。
- (3) スタートのレーン順は前年度の順位で決める。なお、前年度出場していないチームおよび順位がつかないチームについては、大会総務で決定する。（腰ナンバーカード順）
- (4) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合でも、次のレース以降の選手はレースに出場させる。その場合、総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- (5) レース終了後に走者が失格となった場合でも、次のレース以降の選手はレースに出場させる。その場合、総合記録は認めず、失格のあった区間以外の区間記録も参考記録とする。
- (6) レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。
- (7) 計測は写真判定を使用し、各レース1/100秒まで計測して合計で順位を決める。
- (8) 合計タイムが同タイムの時は、1/1000秒まで読み順位を決める。1/1000秒まで同タイムの時は、当該校の選手同士の順位を比較して優劣をつける。
- (9) 優勝校ならびに順位決定は、同タイム該当校の各区間の勝敗を確認し、最終的に勝敗数で勝ち数が多い学校の勝ちとする。（男子同タイム該当校：「A高校3勝、B高校4勝の場合、4勝3敗でB高校の勝ち」）
- (10) 原則、各レース終了後に次のレースを出発させるが、出発予定時刻に走行中の選手がいる場合には別途協議して対応する。
- (11) 優勝校には優勝旗・賞状を、2～8位校には賞状を贈る。
- (12) 各レース（各区間）1位の選手は、区間賞として賞状とメダルを贈る。
- (13) 大会順位は歴代順位として記録するが、タイムについては大会記録および区間記録として残さない。
- (14) 選手の付き添いは認めない。
- (15) レース終了後、選手は荷物を持って速やかに競技場内からスタンドへ移動する。更衣は待機場所へ移動してからとし、競技場内に残って他の選手を応援することも禁止する。

- (16) スパイクの使用は認める（スパイクピンの長さは7mm以下とする）
- (17) ランニングシューズ・スパイクの厚さについて招集で確認するが、本大会については2.5mm以上でも使用は認める。

シューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）の厚さは下記の計測場所となる。

【靴底の計測場所】



6. 競技場内の入場・待機場所について

- (1) 競技場（メインスタンドおよび芝生スタンド）の開門は午前8時00分とし、メインスタンドは正面のゲートのみ開門する。
- (2) 競技場メインスタンドへの入場は、申し込み選手・監督のみとし、待機場所はメインスタンドおよびスタンド裏通路とする。
- (3) 競技場内の入場は選手のみとし、入退場はゴール付近ゲートのみとする。
- (4) 控え選手の競技場内の入場は禁止する。
- (5) 申し込み選手以外の各校部員は、競技場芝生スタンドのみ入場を認める。待機場所は競技場芝生スタンド内とし、競技場外側周辺に待機場所を設置することは禁止する。
- (6) 新型コロナウイルス感染防止のため、無観客での大会とする。各校顧問は保護者等へ事前説明し、理解と協力をお願いする。

7. 開閉会式について

開閉会式は行わず、優勝校・8位までの入賞校・各レース（各区分）で1位の選手は、全レース終了後に大会本部から賞状等を受け取る。

8. 新型コロナウイルス対策について

「鳥取県高等学校体育連盟大会運営における感染予防の具体策【駅伝専門部】」を必ず確認し、感染予防を徹底すること。

9. その他

- (1) 競技中の集団での応援や、声を出しての応援は禁止する。
- (2) 競技中の疾病・傷害については、応急処置のみおこなう。
- (3) 横断幕・登りの設置は、芝生スタンドエリアのみ認める。登りの設置は各校10本までとする。設置する学校はルール・マナーを守って設置すること。
- (4) 大会中は競技マナーを守り、貴重品の管理は各校で徹底すること。
- (5) 襷（各校準備）を着けての走行は認める。
- (6) 各レース終了後の記録は、競技場正面ゲート付近で各校に配布する。
- (7) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (8) 大会終了後は、各校控室並びに周辺の美化に努め、忘れ物等もないようにすること。